学習・教育目標とその総合評価達成チェックシート

学籍番号：　　**氏名：**

学習・教育目標		総合評価達成チェック方法 学習目標(A)～（C）の総合評価として，表中の科目群を指定単位以上取得した場合に，それぞれを達成したとして合格とする．ただし学習目標(B)，（C）は，上記に加えて卒業研究における卒業論文および卒業研究発表それぞれが60点以上であることを要し，点数確認の上，単位取得チェックを行い合格とする．
(A) 技術的・倫理的視点で社会に貢献できる能力	健康を保つ知識や意識を身につける。	共通教育「健康運動系科目」から２単位以上を修得する □　「　　」（　　単位） □　「　　」（　　単位） 計（　　）単位
	哲学、思想、倫理、歴史、文化、平和についての幅広い教養を身につける。	共通教育「人文系科目」から２単位以上を修得する □　「　　」（　　単位） □　「　　」（　　単位） 計（　　）単位
	憲法、政治、社会、経済、経営、環境などに関する知識を獲得し、幅広く柔軟な思考を身につける。	共通教育「社会系科目」から２単位以上を修得する □　「　　」（　　単位） □　「　　」（　　単位） 計（　　）単位
	平和、地域文化、環境、自然、異文化理解、倫理などを学び、豊かな人間性を身につける。	共通教育「総合及び琉大特色科目」から４単位以上を修得する □　「　　」（　　単位） □　「　　」（　　単位） □　「　　」（　　単位） 計（　　）単位
	文章表現の学習により日本語コミュニケーション能力を身につける。	□　**「日本語表現法入門」（2単位）** **計2単位**
	１年生が技術者の社会的責任を自覚する第一歩として、技術者意識を身につける。	□　**「機械基礎工学」（2単位）** **計2単位**
	技術者の社会的責任を自覚し、設計・製作における安全，健康，環境への影響を考慮できるような能力を身につける。	□　**「技術者の倫理」（2単位）** **計2単位**
(B) 自然科学の基礎から機械の専門分野を習得し、これを応用できる能力 （裏面に続く）	物理学，力学あるいは化学の基礎知識を修得し，応用できる素養を身につける	□　**「物理学Ⅰ」（2単位）** □　**「物理学Ⅱ」（2単位）** □　**「工業力学」（4単位）**　**計8単位**
	数学の基礎知識，線形代数、微積分学などの応用能力と確率・統計の基礎を身につける	□　**「微分積分学ＳＴⅠ」（2単位）** □　**「微分積分学ＳＴⅡ」（2単位）** □　**「工業数学Ⅰ」（2単位）** □　**「線形代数学」（2単位）** □　**「工業数学Ⅱ」（2単位）** □　**「確率及び統計」（2単位）**　**計12単位**
	情報技術の基礎知識を修得し，応用できる素養を身につける。	□　**「図学」（2単位）** □　**「情報科学演習」（2単位）**　**計4単位**
	機械主要分野（材料と構造）の基礎知識を習得し，応用できる知識を身につける。	□　**「材料力学Ⅰ」（2.5単位）** □　**「材料力学Ⅱ」（2.5単位）** □　**「機械材料Ⅰ」（2単位）**　**計7単位**
	機械主要分野（運動と振動）の基礎知識を習得し，応用できる知識を身につける。	□　**「振動工学」（2単位）**　**計2単位**
	機械主要分野（エネルギーと流れ）の基礎知識を習得し，応用できる知識を身につける。	□　**「流体力学Ⅰ」（2.5単位）** □　**「流体力学Ⅱ」（2.5単位）** □　**「熱力学Ⅰ」（2.5単位）** □　**「熱力学Ⅱ」（2.5単位）** □　**「伝熱工学」（2単位）**　**計12単位**
	機械主要分野（設計と生産管理）の基礎知識を習得し，応用できる知識を身につける。	□　**「材料加工学Ⅰ」（2単位）** □　**「機械システム設計製図Ⅰ」（1.5単位）** □　**「機械システム設計製図Ⅱ」（1.5単位）**　**計5単位**
	機械主要分野（情報と計測工学）に関する基礎知識を習得し，応用できる知識を身につける。	□　**「プログラミングⅠ」（2単位）** □　**「計測工学」（2単位）** □　**「基礎制御工学Ⅰ」（2単位）**　**計6単位**

学習・教育目標		総合評価達成チェック方法 学習目標(A)～（C）の総合評価として，表中の科目群を指定単位以上取得した場合に，それぞれを達成したとして合格とする．ただし学習目標(B)，（C）は，上記に加えて卒業研究における卒業論文が 60 点以上であることを要し，点数確認の上，単位取得チェックを行い合格とする．
(表面から続き) (B) 自然科学の基礎から機械の専門分野を習得し、これを応用できる能力	実験等を計画・遂行し、結果を解析し、それを工学的に考察する能力を身につける。	□ **「材料加工学実習」（1.5 単位）** □ **「機械システム工学実験Ⅰ」（1.5 単位）** □ **「機械システム工学実験Ⅱ」（1.5 単位）** □ **「卒業研究」（6 単位） 計 10.5 単位**
	機械工学およびその周辺分野に関する知識を習得し，工学的問題に応用する能力を身につける。	「専門選択科目群」（注１）から 15 単位以上取得する． □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） □ 「　　」（　　単位） **計（　　）単位**
(C) 習得した能力および知見を基に問題を捉え，その成果を自主的，継続的に社会に向けて，発信・行動できる能力	外国語の学習により，社会に発信できる国際コミュニケーション能力を養う。	共通教育「外国語科目」から英語 8 単位以上，英語以外の一外国語 4 単位以上，計 12 単位以上を修得する □ **「総合英語演習Ⅰ」（2 単位）** □ **「総合英語演習Ⅱ」（2 単位）** □ **「英語講読演習Ⅰ」（1 単位）** □ **「英語講読演習Ⅱ」（1 単位）** □ **「英語講読特演」（2 単位）** □ **「　　：（第 2 外国語Ⅰ）」（2 単位）** □ **「　　：（第 2 外国語Ⅱ）」（2 単位）** **計（　　）単位**
	自然科学に関する実験手法やデータ解析手法を習得し，専門分野への応用できる能力を身につける。	□ **「物理学実験」（1 単位）** □ **「化学実験」（1 単位）** **計 2 単位**
	専門知識と技術を駆使して解決できるデザイン能力を身につける。	□ **「基礎製図」（2 単位）** □ **「機械要素設計学」（2 単位）** **計 4 単位**
	自発的・継続的に課題を探求し，解決できる能力および成果を発表できる能力を身につける。	□ **「卒業研究」（6 単位）** **計 6 単位**
	工学的実験および討論を通し，結果をまとめて工学的なレポートを作成できる能力を身につける。	□ **「機械システム工学実験Ⅰ」（1.5 単位）** □ **「機械システム工学実験Ⅱ」（1.5 単位）** **計 3 単位**
	安全性，経済性，環境負荷に考慮した機械システムをデザインする能力を身につける。	□ **「機械システム設計製図Ⅰ」（1.5 単位）** □ **「機械システム設計製図Ⅱ」（1.5 単位）** **計 3 単位**
	課題に対して自発的に行動し，問題解決する能力を身につける。	□ **「機械基礎工学」（2 単位）** **計 2 単位**

注１）「専門選択科目群」：工業数学 III，発表の為の技術英語，品質管理，機械材料 II，材料力学 III，複合材料設計，材料強度学，セラミックス・X 線解析，高分子合成論，機械運動学，現代制御理論，信号処理学，材料加工学 II，溶接工学，工業所有権法，プログラミング II，粘性流体力学，熱機関工学 I，熱機関工学 II，超精密加工学，表面・界面工学，流体機械学 I，理想流体力学，蒸気工学，基礎制御工学Ⅱ，職業指導，現業実習，電気工学概論